

岐阜県新型インフルエンザ医療保健福祉協議会

「新型インフルエンザが県内でまん延した場合のハイリスク者に対する  
医療保健福祉サービスの提供について」  
一次答申の概要

健康福祉部

# 新型インフルエンザに関する最新の知見及びまん延期の状況

～ 検討の前提 ～

「第1章 1 新型インフルエンザの特徴を踏まえた対策の考え方」、  
「第1章 3 まん延期における医療の状況」より抜粋

まん延期は局地的な流行や小康を繰り返しながら長期間に及ぶ可能性がある。仮に一旦小康状態となっても、秋以降には新型インフルエンザと季節性インフルエンザ流行とが混在した第2波の到来やウイルスの変異による毒性の変化も想定しなければならないこと。

まん延期には以下の状況も想定する必要がある。

- ・新型インフルエンザは総じて予後が良いと考えられており、米国での死亡率は0.2%とされている。
- ・例年、季節性インフルエンザだけで国内1000万人の患者が発生すると考えられていること。
- ・季節性インフルエンザの一部で薬剤耐性化が指摘されている一方、現時点では新型インフルエンザに対してはタミフル・リレンザは有効であること。
- ・新型インフルエンザのうち約30%の症例が、迅速診断でA型陰性であると報告されており、迅速診断だけでは新型インフルエンザと季節性インフルエンザの鑑別は不可能であること。
- ・確定診断であるPCR検査が全例に実施することは現実的ではなく、臨床的な診断を行っていかなければならない可能性があること。

## まん延期：ハイリスク患者の流れ ～患者への入院措置が解除された段階～

急性の発熱及び呼吸器症状を呈する者

その他の患者

まずは  
電話相談

電話相談

場合に  
よっては  
紹介

必ず電話をしてから受診

紹介

他の  
医療機関

かかりつけ医

発熱相談  
センター

インフルエンザに関する  
生活療養上の注意事項  
などをアドバイス

診断・治療

重症  
例

軽症  
例

医療機関での入院加療

自宅療養

# まん延期におけるインフルエンザの流行状況の把握体制の整備

## < 従来のサーベイランス >

### 感染症発生動向調査

- ・県内87医療機関による定点報告
  - ・各医療機関が過去1週間に観察したインフルエンザ症例をまとめて保健所に報告し、各保健所からの報告を保健医療課で集計し、2週間後に公表
- ### インフルエンザ様疾患発生報告
- ・学校等においてインフルエンザ様疾患による学校閉鎖等の措置をとった場合、直ちに保健所を通じ保健医療課に報告。

## 1. 強化リアルタイムサーベイランス

- ・県内の約210医療機関(人口1万人当たり1機関)による定点報告(定点数の増加)
- ・各医療機関が診療したインフルエンザ症例数(のほか年齢等の情報)を、即日報告し、オンライン上で自動集計して、迅速に公表する。

## 2. クラスタースurveyランス

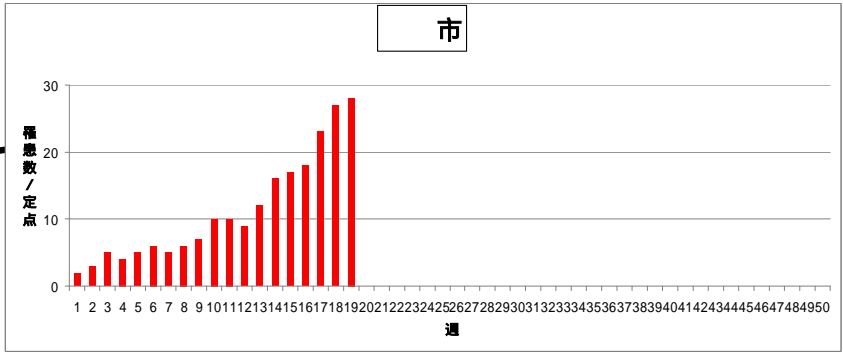
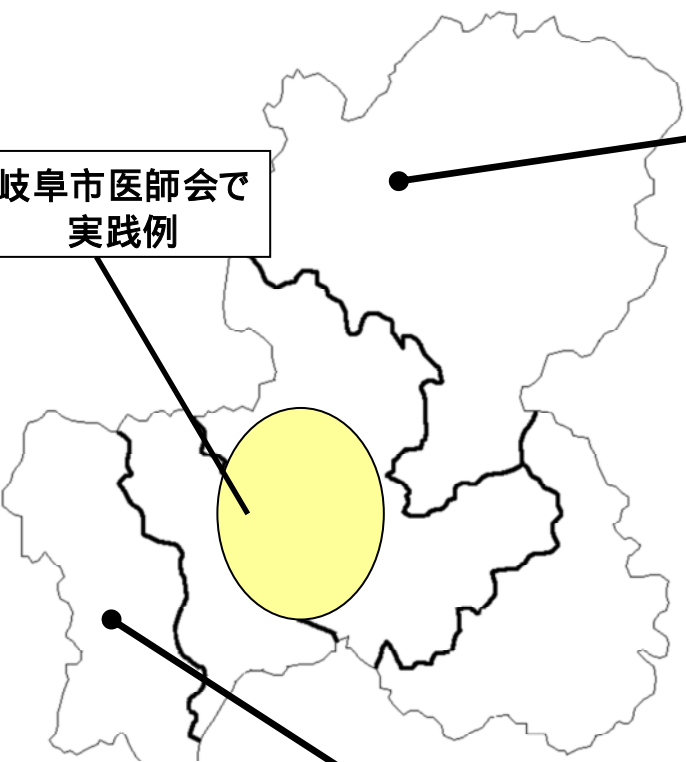
- ・感染のみられた集団(クラスター)を早期に発見するため、学校等におけるインフルエンザ様疾患での欠席者数に関する情報を迅速に収集・公表する。

## 3. 重症者・死亡に関するモニタリング

- ・新型インフルエンザ患者で重症者・死者が出た場合に、各保健所が医療機関の協力を得て、ウイルスの遺伝子変異の有無等を調査する。

# 強化リアルタイム・サーベイランスによる流行状況を踏まえた対応イメージ

岐阜市医師会で  
実践例

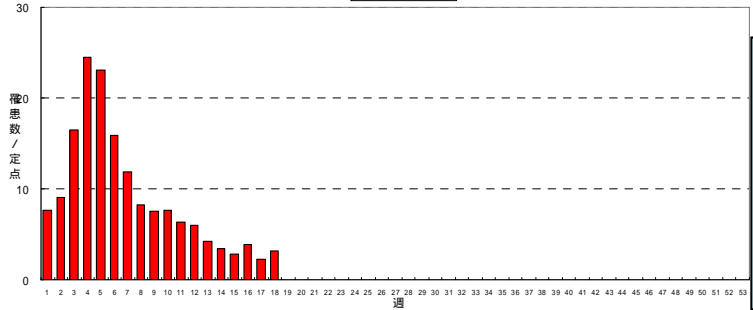


**【地域で流行が見られる】**

- ・乳幼児健診や集団予防接種は一時延期する
- ・各種施設は面会制限をする
- ・保育所職員がマスクを着用する

など

市



**【地域の流行は落ち着いてきた】**

- ・延期していた乳幼児健診や集団予防接種を再開。
- ・各種施設の面会制限の解除

など

# まん延期における感染予防策としてのマスク着用の考え方

## ～インフルエンザ様症状のない場合～

「第1章1」より抜粋

状況	一般的な患者、健常者	ハイリスク者
社会生活		
地域でインフルエンザが流行していない	マスク不要	マスク不要
地域でインフルエンザが流行している： 混雑していない場所	マスク不要	マスク不要
地域でインフルエンザが流行している： 混雑している場所	マスク不要	混雑している場所を避ける。 避けられない場合は、サージカルマスクを使用する。
家庭		
インフルエンザ様の症状を呈する人の介護時	マスク不要	介護することを避ける。 避けられない場合は、サージカルマスクを使用する。
家族と家にいるとき	マスク不要	マスク不要
一般的な職場		
地域でインフルエンザが流行していない	マスク不要	マスク不要
地域でインフルエンザが流行している	周囲にインフルエンザ様症状を呈する者がいる場合にはサージカルマスクを使用する。	周囲にインフルエンザ様症状を呈する者がいる場合にはサージカルマスクを使用する。
医療機関等		
インフルエンザに感染している者が受診する可能性のある場合	サージカルマスクを使用してもよい。	混雑している時間帯を避けるなどの配慮を行う。 サージカルマスクを使用する。

# 各ハイリスク者に対する医療保健福祉サービスにおける具体的対応

「第2章 第1節～第3節より

## 基礎疾患保有者・重症者への医療サービスの提供

- ・感染した場合に重症化するおそれのあるハイリスク者の考え方(Q9)
- ・医療従事者の感染防止策について(Q4)
- ・入院診療における院内感染対策について(Q6)
- ・透析患者が感染した場合の対応について(Q11) など

## 妊産婦・乳幼児への医療・保健サービス

1. 妊産婦・乳幼児の日常生活での指導事項
2. 集団で実施する保健活動（妊婦教室など）
3. 妊婦や家族が感染した場合の対処
4. まん延期における保育所の運営

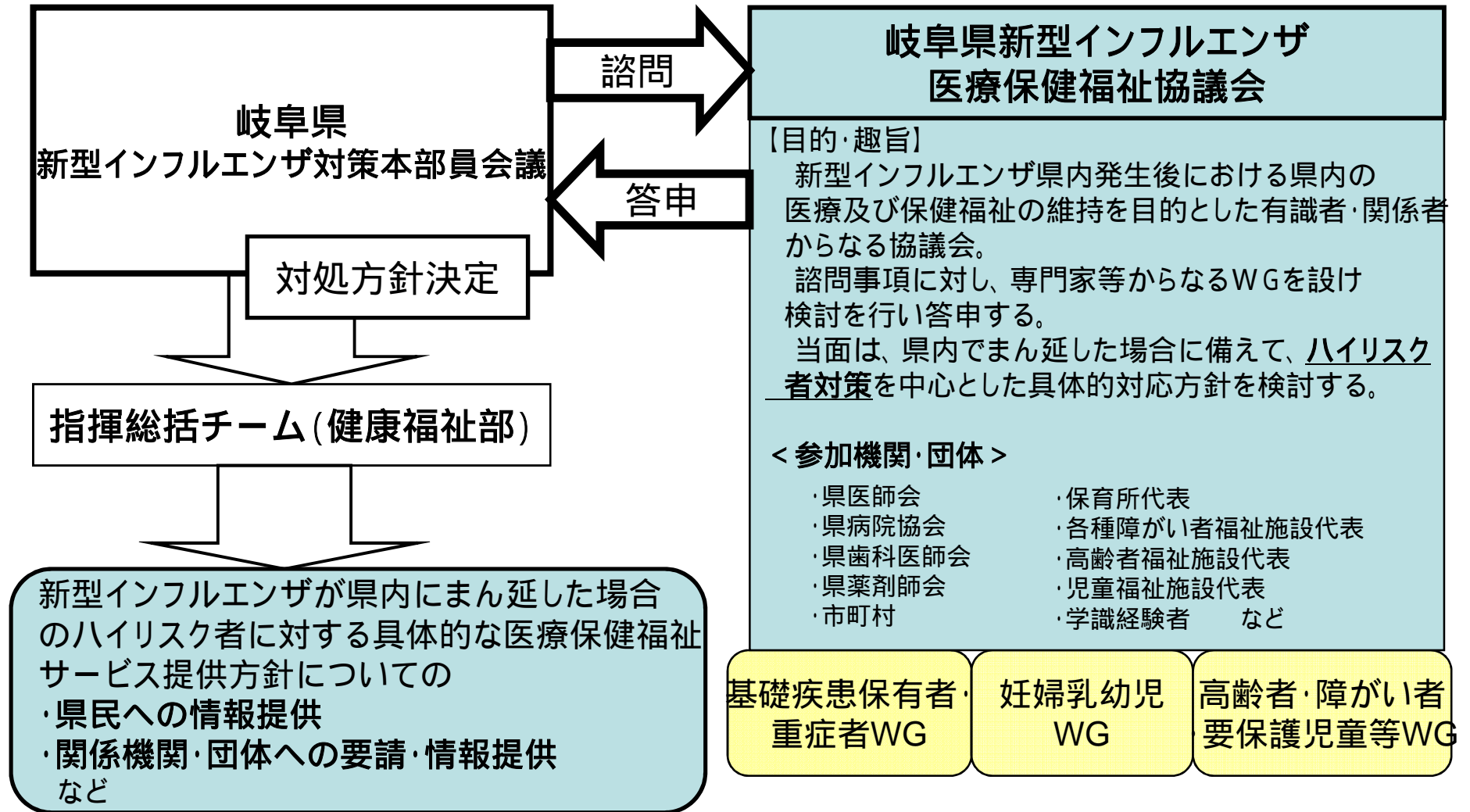
## 高齢者・障がい者・要保護児童に対する医療・福祉サービス

1. 臨時休業を行う必要のある状況・施設、閉鎖期間の考え方について
2. 施設内での感染予防対策について
3. 各種施設におけるハイリスク者の考え方
4. 施設において感染の疑いのある者が発生した場合の連絡・相談・医療提供について

など

参考

## 岐阜県新型インフルエンザ医療保健福祉協議会の枠組み



日々移り変わる情報を収集しながら、速やかに対処方針を決定